

掲載/当日取材依頼

日本人の活躍！ TICAD 関連セミナー 「エボラに日本ができること 産官学の貢献可能性と課題」 を開催します！！



移動式ラボでのエボラ検査の様子

このセミナーでは、8月28～30日に横浜で行われる TICAD7 を前に、アフリカのコンゴ民主共和国のエボラ対策支援に関わる日本の第一線の専門家の方々にお話を伺い、日本の産官学の貢献の現状をご紹介するとともに、さらなる貢献の可能性や課題について議論を深めていきます。実は、日本から遥か離れたコンゴ民主共和国で日本人や日本の技術が活躍しています。

当日は、「ウイルスハンター」「お侍先生」の愛称でも知られる日本のウイルス学そしてエボラ研究の第一人者である北海道大学高田礼人教授、国際緊急援助隊感染症対策チームの一員として同国に入り、首都キンシャサへの感染拡大を防ぐ検疫活動を行った国立感染症研究所の山岸拓也主任研究官をお招きします。また、当機構コンゴ民主共和国事務所の柴田和直所長より、当機構の取り組みについてもお話しさせていただきます。

貴社による本セミナーの事前の告知および当日の取材を心よりお待ちしております。

日時：2019年6月17日(月曜日) 14時00分から16時00分

会場：JICA 横浜 4階 かもめ

会場住所：〒231-0001 横浜市中区新港 2-3-1

(JR「桜木町」から徒歩15分/みなとみらい線「馬車道」から徒歩8分)

地図→ <https://www.jica.go.jp/yokohama/office/access.html>

主催：JICA 横浜

参加費：無料

【問合先】 JICA 横浜 市民参加協力課 担当：中野

〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港 2-3-1

Tel: 045-663-3220 E-mail: Nakano.Takayuki.2@jica.go.jp